

復旧活動 — 復旧工事



▲▶仙台市ガス局では、低圧導管に耐震性・耐腐食性に優れたポリエチレン管（PE管）を採用している。また、膨大で複雑なガス導管の情報を管理するため「マッピングシステム」を導入している。それは、ガス工事の竣工図面をもとに導管情報を地図情報とリンクさせたマッピングシステムと、竣工図面を電子化して管理するファイリングシステムで構成される。復旧工事では詳細な情報を迅速に得て、速やかに対応するとともに、新たな災害に備えるべく、同時に防災面の強化も図られている。本管から分岐した供給管の破損・漏えい箇所については開栓（復旧）を優先させるため、応急修繕的な対応（工事）がとられた。



▲本管切断前の掘削工事。



▲集合住宅での工事。



▲本管切断工事。



▲白管による仮設配管の取付。



▲フレキシブル管による仮設配管の取付。